

II ダイバーシティ推進センターについて

1. 長崎大学におけるダイバーシティ推進の基本方針

令和3年度に基本方針の内容を更新し、新たな行動計画及び数値目標の達成に向けて、取組を進めてまいりました。本センター長が全学会議において現状を報告するとともに、更なる取組への協力を依頼しました。

長崎大学におけるダイバーシティ推進の基本方針

－「長崎大学第3期・第4期中期計画」及び「女性活躍推進のための一般事業主行動計画」の目標の達成に向けて－

令和3年4月23日 教育研究評議会了承

長崎大学は、男女共同参画をさらに一歩進め、ダイバーシティの尊重と推進を、大学の持続的発展のために必須の戦略として位置づけ、そのための基本方針と行動計画を以下のように掲げます。

I. ダイバーシティ推進の基本方針

1. ダイバーシティの意識の醸成

「長崎大学においては、あらゆる人の個性と能力が評価され、その個性と能力が教育研究の領域で活かせる大学を実現する」ことを学長自らが発信することにより、長崎大学の教職員に対して、ダイバーシティの正しい理解と多様性を尊重する社会人としての意識の醸成を促します。

教育研究の世界にも、無意識の差別・偏見が数多く存在し、とりわけ、性別に関する無意識の差別の問題は教育研究の進歩を著しく阻害するものです。教職員は、固定的な性別役割分担意識から脱却し、自ら男女共同参画を実践し、持続可能性のある男女の共生を可能にする社会づくりに貢献します。

教職員の就業環境を著しく損なうハラスメントのほか、人としての尊厳を侵害する行為の防止・対策に真摯に取り組み、育児や介護などにより時間的な制約を持つ人、障がいをもつ人や性的マイノリティなどにより生きづらさを感じている人への配慮ができ、仕事に専念できる環境を整えます。

2. ワークライフシナジーを生み出す環境の整備

教職員のワークライフバランスを実現することで、長崎大学で働く全ての人の心身の健康を保持します。そして、仕事と生活の充実がシナジー効果を生み出し、多様で優秀な人材にとって魅力ある環境を作り上げます。

3. 採用・育成・登用における男女共同参画の実現

教職員において、職位が上がるほど女性の比率が低い現状を認識し、職位別の男女比率の改善に積極的に取り組む必要があります。また、教育・研究職及び大学や部局の管理運営業務における女性の参画拡大はダイバーシティ戦略として重要です。

長崎大学は、性別に関わる潜在的な偏見がなく、意思決定のできる立場に女性の参画を進めることが喫緊の課題であることを理解するとともに、男女構成のバランスを考慮した、女性教職員の採用・育成による上位職（教授・准教授）及び管理職への登用を積極的に行い、大学運営における男女共同参画を実現します。

II. ダイバーシティ推進のための行動計画

1. 全学における行動計画

長崎大学は、「長崎大学の第3期・第4期中期計画」及び「女性活躍推進のための一般事業主行動計画」（令和3年4月23日決定）を踏まえて、ダイバーシティ推進センターを中心に、上記の3つの基本方針の達成に向けて役員及び教職員が一丸となってダイバーシティの推進に取り組んでいきます。

2. 学域・部局における行動計画

各学域は、「長崎大学の第3期・第4期中期計画」並びに「女性活躍推進のための一般事業主行動計画」を踏まえて、学域ごとの行動計画及び数値目標を明示し、それを達成すべく努力します。各部局は、学域ごとの数値目標達成に向け、部局内に男女共同参画を推進するための組織を設置して、部局の事情を勘案し将来設計を見据えた女性教員の採用と登用に向けた部局ごとの行動計画及び数値目標を明示し、それを達成すべく努力します。特に、女性上位職（教授・准教授）のいない、もしくは顕著に少ない部局においては、その解消に努めます。

学域及び部局における行動計画は、2021年度から2024年度までの4か年を実施期間として、年度ごと学域ごとに行動計画及び数値目標を設定し、進捗状況を学域長より学長に報告することとし、2022年度の間時点一度評価します。

2. ダイバーシティ推進センターの体制

2-1 ダイバーシティ推進センターの概要

ダイバーシティ推進センターは、平成27年9月1日、センター名称を「男女共同参画推進センター」より改称しました。

センターでは、長崎大学で働き学ぶ教職員・学生が、それぞれの能力を十分発揮し、働き、学びやすい環境を整え、ダイバーシティマネジメントを推進することを目的に活動しています。

平成27年度「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」事業に採択され、新たにコーディネーター、介護コンシェルジュを配置し、女性研究者の研究力向上・上位職登用および仕事と育児・介護の両立に向けた取組等、本学教職員のワーク・ライフ・バランス環境実現に向けた取組を展開しました。

さらに、令和元年度「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」に採択され、上記特色型の取組に加え、特に女性研究者がキャリアアップしやすい環境作りに注力し、海外派遣を支援することで女性研究者の研究力向上・上位職への積極登用に向けた取組を行っています。

センター内施設には、学会をはじめ学内での各種催しの際、託児室として利用できるプレイルームがあり、860冊の図書（幼児・児童・一般）・DVD、子ども用トイレも完備しています。プレイルームは、会議や各種セミナー、面談、茶話会などにもご利用できます。

授乳室として対応できるお部屋や、フィッティングボードやおむつ替え対応、かつオールジェンダーが利用できる「だれでもトイレ」も設置しています。必要の際にはご利用ください。

また、平成29年4月1日から文教キャンパス内に「長崎大学文教おもやい保育園」を設置しております。

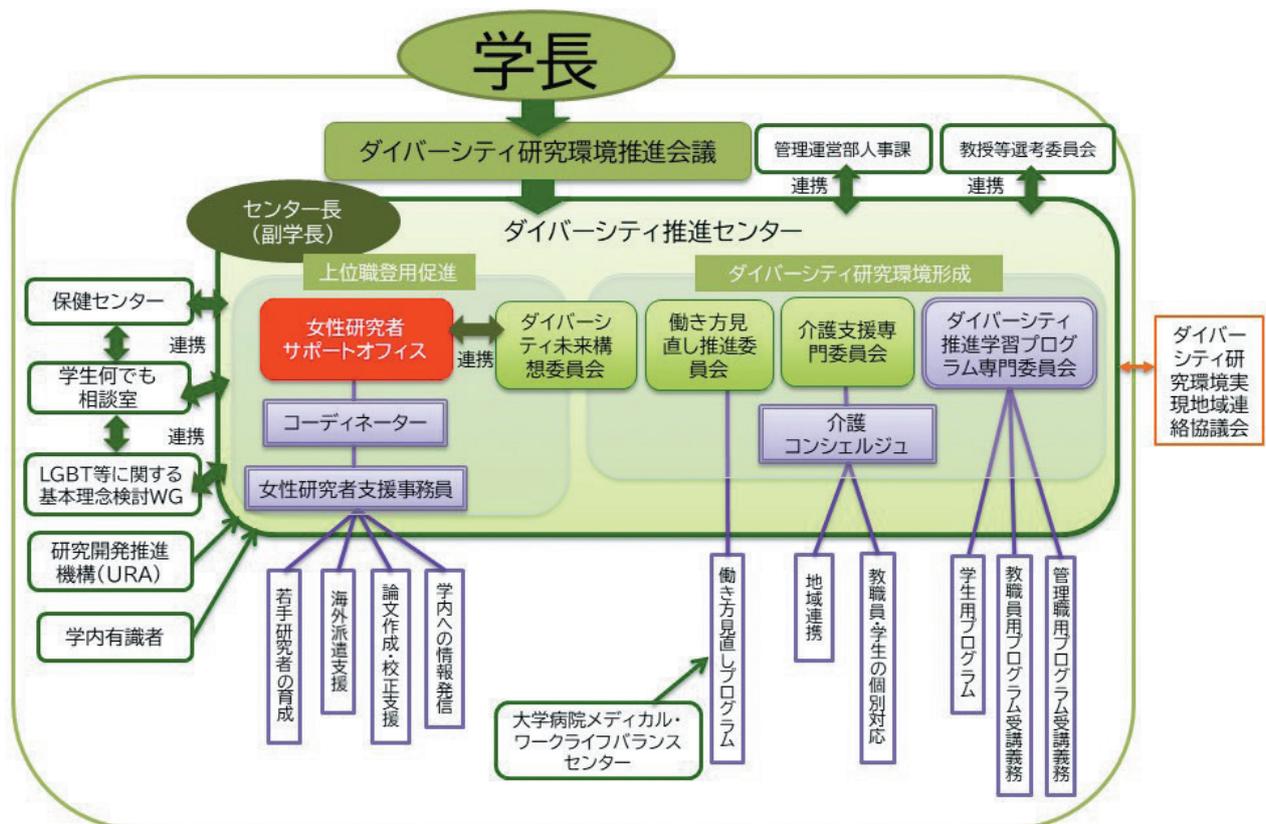


ダイバーシティ推進センター外観

<事業概要>

- | | |
|--|---|
| <p>I. 研究支援・ライフイベントサポートプログラム
(テクニカルスタッフ、教育・研究サポート人材バンク、リスタートアップ研究費など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞 <p>II. 仕事と育児の両立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎大学文教おもやい保育園 ・おもやいキッズ (学内学童保育) ・ライフイベントサポートプログラム ・個別コンサルティング <p>III. 仕事と介護の両立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事と介護の両立ワークショップ ・ケアラーサポーター育成研修 ・ケアラーズ交流会 (介護者が語り合う場) ・ライフイベントサポートプログラム ・個別コンサルティング | <p>IV. 研究者ネットワーク構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性研究者ネットワーク (オンラインサロン) ・交流会 (カフェ) <p>V. 働き方見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークスタイルイノベーション (働き方見直しプログラム) <p>VI. ダイバーシティ研究環境の意識改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ推進学習プログラム <p>VII. 女性研究者の採用及び上位職登用推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性研究者サポートオフィス ・女性研究者のサポートプログラム <ul style="list-style-type: none"> ➢ 海外派遣支援制度 ➢ 英語論文等作成支援制度 |
|--|---|

<実施体制>



＜事業の枠組＞

ダイバーシティ研究環境推進会議

長崎大学学長、理事、副学長、学長特別補佐、ダイバーシティ推進センター長で構成され、仕事（研究）と介護の両立を当然の姿と考える大学の方針を宣言すると同時に、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」事業を遂行するために学長ならびに執行部主導の迅速な意思決定を行う。

ダイバーシティ研究環境実現地域連絡協議会

長崎県（長寿社会課）、長崎市（高齢者すこやか支援課）、長崎県医師会、長崎市医師会、長崎市社会福祉協議会、長崎市老人福祉施設協議会、長崎市介護支援専門員連絡協議会、長崎市地域包括支援センター連絡協議会および長崎大学ダイバーシティ推進センター介護支援専門委員会の委員で構成され、介護に関する情報共有や介護者のサポートを行うため地域との連携方法を検討しながら、地域における介護を取り巻く環境の整備と、更なる地域発展に寄与することを目的としている。

ダイバーシティ推進センター運営委員会

ダイバーシティ推進センター長・副センター長・4委員長・各部局からの教員・ダイバーシティコーディネーター・介護コンシェルジュ・管理運営部長・人事担当者等で構成され、センターの運営に関する審議・決定を行う。

ダイバーシティ未来構想委員会

ダイバーシティ推進に関心を有する各部局の委員から構成され、ダイバーシティ推進や女性研究者支援に関する提案や取組を行う。

介護支援専門委員会

学内教職員で介護に関する有識者や経験者、保健センター所属のカウンセラー、介護コンシェルジュにより構成され、学内に向けた仕事と介護の両立に関する組織的な計画推進と、「仕事と介護の両立ワークショップ」「ケアラーサポーター育成研修」「ケアラーズ交流会」の実施について企画・検討を行う。

働き方見直し推進委員会

各部局からの推進委員から構成され、長崎大学教職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境の実現に資するため、長崎大学ワークスタイルイノベーションの全学的な推進を行う。

ダイバーシティ推進学習プログラム委員会

ダイバーシティ推進に関心を有する関係部局の委員から構成され、ダイバーシティ推進の研究環境を実現するため、学習プログラムの開発及びマネジメントを行う。

3. 事業の枠組

3-1 ダイバーシティ研究環境推進会議

ダイバーシティ研究環境推進会議構成員

河野茂（議長・学長）、福永博俊（理事）、平野浩之（理事・事務局長）、森口勇（理事）、永安武（理事）、伊東昌子（理事）、田中健一（理事）、才木邦夫（理事）、井上徹志（副学長）、中村典生（副学長）、浜田久之（副学長）、山本郁夫（副学長）、泉川公一（副学長）、松井史郎（副学長）、吉田ゆり（副学長）、柴田裕一郎（副学長、令和4年10月～）、中山守雄（副学長、令和4年9月まで）、小林透（副学長、令和4年9月まで）、渡部康一（学長特別補佐）、埴田彰秀（学長特別補佐）、渡辺知保（学長特別補佐、令和4年9月まで）、森田公一（学長特別補佐）

ダイバーシティ研究環境推進会議開催記録

第1回 ダイバーシティ研究環境推進会議

日時 令和4年7月22日（金）14：40～14：55

（協議事項）

なし

（報告事項）

1. 「女性活躍・男女共同参画の重点方針」（女性版骨太の方針2022）について
2. 長崎大学女性活躍推進の進捗状況について
3. 第7回長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞について
4. ダイバーシティ推進学習プログラムの進捗状況について
5. 「介護の通信」の創刊について
6. 女性研究者研究紹介動画について

第2回 ダイバーシティ研究環境推進会議

日時 令和5年3月17日（金）14：15～14：30

（協議事項）

なし

（報告事項）

1. 長崎大学女性活躍推進行動計画とその進捗状況について
2. 女性教員比率及び上位職登用に向けた教員選考に関する現状について
3. ダイバーシティ推進学習プログラムの受講状況について
4. その他

3-2 ダイバーシティ研究環境実現地域連絡協議会

ダイバーシティ研究環境実現地域連絡協議会構成員

井口茂（議長・長崎大学生命医科学域（保））、山口香織（長崎県）、前田裕子（長崎市）、藤井卓（長崎県医師会）、土屋知洋（長崎市医師会）、田中康彦（長崎市社会福祉協議会）、石司有理子（長崎市老人福祉施設協議会）、大町由里（長崎市介護支援専門員連絡協議会）、水間真吾（長崎市地域包括支援センター連絡協議会）、吉田ゆり（長崎大学ダイバーシティ推進センター）、内野睦美（長崎大学ダイバーシティ推進センター）

ダイバーシティ研究環境実現地域連絡協議会開催記録

第1回 ダイバーシティ研究環境実現地域連絡協議会

日時 令和5年1月6日（金）13：30-14：30

（委員紹介）

（協議事項）

1. 意見交換「ケアラー支援における他機関の具体的方策」

（報告事項）

1. 令和4年度ダイバーシティ推進センター介護事業報告
2. 令和5年度ダイバーシティ推進センター介護事業予定

3-3 ダイバーシティ推進センター運営委員会

ダイバーシティ推進センター運営委員会構成員

吉田ゆり（委員長・ダイバーシティ推進センター）、中島ゆり（ダイバーシティ推進センター）、井口茂（生命医科学域（保））、門脇知子（生命医科学域（歯））、荒川修（総合生産科学域（水））、ヌルガリエヴァ・リヤイリヤ（人文社会科学域（多））、都田真奈（生命医科学域（薬））、迎寛（病院）、角美佐（生命医科学域（歯））、澤井照光（生命医科学域（保））、原哲也（生命医科学域（医））、西山雅也（総合生産科学域（環））、宮下茂（人文社会科学域（教））、南森茂太（人文社会科学域（経））、大嶺聖（総合生産科学域（工））、酒井智弥（総合生産科学域（情））、田島修（管理運営部）、山口真邦（管理運営部人事課）、草村俊昭（管理運営部人事課、令和4年7月1日から）、村山悦朗（管理運営部人事課）、矢内琴江（ダイバーシティ推進センター）、内野睦美（ダイバーシティ推進センター）、濱野美由紀（ダイバーシティ推進センター、令和4年6月30日まで）、末永萌久美（ダイバーシティ推進センター、令和4年7月1日から）

ダイバーシティ推進センター運営委員会開催記録

第1回 長崎大学ダイバーシティ推進センター運営委員会

日時 令和4年5月19日（木）13：15-14：20

（協議事項）

1. 令和4年度事業概要について
2. ダイバーシティ推進センターの研究紀要の発刊について
（報告事項）
 1. ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）事後評価結果について
 2. 女性教員比率向上および上位職登用に向けた教員選考に関する現状と進捗状況について
 3. ダイバーシティ推進学習プログラムについて
 4. SDセミナーについて
 5. 介護関係事業について
 6. LGBT+ガイドラインの改訂について
 7. 生理の貧困への支援について
 8. 夏休み期間中の学童保育について
 9. 令和4年度ダイバーシティ推進センター運営委員会開催日について

第2回 長崎大学ダイバーシティ推進センター運営委員会

日時 令和4年7月7日（木）13：15-14：10

（協議事項）

1. ダイバーシティ推進センターの研究紀要の発刊について
（報告事項）
 1. 第7回長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞の募集について
 2. 女性研究者の動画について
 3. SDセミナーについて（7月28日、8月3日）
 4. 介護通信について
 5. 仕事と介護の両立セミナー（8月19日）について
 6. 仕事と介護の両立サポート相談会（7月8日、8月22日）

第3回 長崎大学ダイバーシティ推進センター運営委員会

日時 令和4年10月6日（木）＜メール会議＞

（報告事項）

1. 第7回長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞について
2. SD研修について
3. ダイバーシティ推進学習プログラム受講状況について

第4回 長崎大学ダイバーシティ推進センター運営委員会

日時 令和4年12月1日（木）13：15～13：55

（報告事項）

1. 市民公開講座の開催について（12月1日）
2. 第7回長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞について
3. ダイバーシティ推進センターの研究紀要の発刊について
4. 令和5年度女性研究者海外派遣制度に関する要項について
5. 令和4年度女性研究者英語論文等作成支援について
6. 大学共通テスト時の一時保育について（1月14日、15日）

第5回 長崎大学ダイバーシティ推進センター運営委員会

日時 令和5年2月2日（木）13：15～14：15

（協議事項）

1. ダイバーシティ推進学習プログラムの運用方針について
2. 第14回九州・沖縄アイランド女性研究者支援シンポジウムについて
3. 令和5年度ダイバーシティ推進センター事業計画について
4. 令和5年度ダイバーシティ推進センター運営委員会開催日について

（報告事項）

1. 「病院の働き方改革シンポジウム」（3月9日開催）について
2. 女性研究者座談会（3月開催）について

3-4 ダイバーシティ未来構想委員会

ダイバーシティ未来構想委員会構成員

門脇知子（委員長・生命医科学域（歯））、中島ゆり（ダイバーシティ推進センター）、辻麻由美（生命医科学域（保））、赤澤祐子（生命医科学域（医））、作田絵里（総合生産学域（工））、佐々木規子（生命医科学域（保））、昔宣希（総合生産学域（環））、寺原雅子（工学研究科）、藤田和歌子（生命医科学域（医））、森野美央（人文社会科学域（教））、安武敦子（総合生産学域（工））、吉田朝美（総合生産科学域（水））、吉田さくら（生命医科学域（薬））、矢内琴江（ダイバーシティ推進センター）、オブザーバー：吉田ゆり（ダイバーシティ推進センター）

ダイバーシティ未来構想委員会開催記録

第1回 ダイバーシティ未来構想委員会

日時 令和5年3月23日（木）10：30-11：30

（協議事項）

1. 来年度のウェルカムカフェについて
2. 来年度のオンラインカフェの実施とオンラインサロンの活用について
3. 来年度の体制

（報告事項）

1. 今年度の活動報告
2. その他

（その他）

1. JST「ダイバーシティ研究環境イニシアティブ（女性リーダー育成型）に関してのご意見募集

3-5 介護支援専門委員会

介護支援専門委員会構成員

井口茂（委員長・生命医科学域（保））、川下由美子（生命医科学域（歯））、富永ちはる（保健センター）、福山隆雄（人文社会科学域（教））、松尾孝文（学生支援部）、吉田恭二（生命医科学域・研究所事務部）、吉田浩二（生命医科学域（保））、吉田ゆり（ダイバーシティ推進センター）、内野睦美（ダイバーシティ推進センター）

介護支援専門委員会開催記録

第1回 介護支援専門委員会

日時 令和4年5月20日（金）15：00-16：00

（協議事項）

1. 介護に関する取組について

（報告事項）

1. 令和4年度介護に関するイベントについて
2. 令和4年度ダイバーシティ推進センターイベントについて
3. その他

第2回 介護支援専門委員会

日時 令和5年2月15日（水）10：00-11：00

（協議事項）

1. 令和5年度の介護に関する取組・イベントについて

（報告事項）

1. 今年度事業報告
 - ・仕事と介護の両立ワークショップ
 - ・ケアラーサポーター育成研修
 - ・ケアラーズ交流会
 - ・介護通信
2. その他

3-6 働き方見直し推進委員会

働き方見直し推進委員会構成員

吉田ゆり（委員長・ダイバーシティ推進センター）、伊藤眞由美（病院事務部）、大嶽有史（病院事務部）、梶聖悟（工学研究科）、門脇知子（生命医科学域（歯））、草村俊昭（管理運営部人事課）、鈴木慶子（人文社会科学域（教））、染しおり（病院看護部）、中尾陶奈（生命医科学域・研究所事務部）、野崎陽子（管理運営部管理課）、南貴子（病院メディカル・ワークライフバランスセンター）、森野美央（人文社会科学域（教））、内野睦美（ダイバーシティ推進センター）

働き方見直し推進委員会開催記録

第1回 働き方見直し推進委員会

日時 令和5年3月7日（火）メール会議

（報告事項）

1. 令和4年度ワークスタイルイノベーションについて
2. その他

3-7 ダイバーシティ推進学習プログラム専門委員会

本学におけるダイバーシティ推進の研究環境を実現することを目的として、2019年にダイバーシティ推進学習プログラム専門委員会を設置しました。管理職用および教職員用、そしてダイバーシティ推進の研究環境を進める次世代の研究者を育てるための取組として、学部生・大学院生用の学習プログラム開発及びマネジメントを行うことを目的としています。本委員会では、これまでe-learningの内容や潜在連合テスト（IAT）やアンケートの作成の制作、プログラムの運用方法等について検証してきました。今年度は、IATとアンケートの結果の分析を行い、本プログラムの改善に向けての検討を行います。

ダイバーシティ推進学習プログラム専門委員会構成員

中島ゆり（委員長・ダイバーシティ推進センター）、前原由喜夫（人文社会科学域（教））、バーニック ピーター ジョン（障がい学生支援室）、北村史（総合生産科学域（情））、小川さやか（保健センター）、矢内琴江（ダイバーシティ推進センター）、オブザーバー：吉田ゆり（ダイバーシティ推進センター）、事務局：福岩由美子（ダイバーシティ推進センター令和4年9月30日まで）

ダイバーシティ推進学習プログラム委員会開催記録

第1回 ダイバーシティ推進学習プログラム委員会

日時 令和5年2月28日（火）13：00-14：00

（協議および報告事項）

1. ダイバーシティ推進学習プログラム受講状況について
2. 令和5年度以降のダイバーシティ推進学習プログラムの進め方について
3. IAT、アンケート等の分析について
4. その他